

やすらぎ金沢通信 9月



☆URL <http://www.ishikawa-c.ed.jp/~yasuka>

☆E-mail yasuka@m1.ishikawa-c.ed.jp

☆TEL 076-243-1612 ☆FAX 076-243-1663



時折吹く風にも秋の気配が感じられるようになりました。今年の夏、長い梅雨が終わったかと思うと台風の影響、台風5号は太平洋上で長らく迷走後、日本列島を北上し北陸地方を縦断しました。その後も猛暑かと思えば関東など日照不足の地域も多く、局地的な豪雨により金沢でも土砂災害警報が何度か発令されました。

不安定な気候は、私たちの心にも影響を及ぼすかもしれませんが、新たなスタートとなる9月、夏休み前までの課題を抱えたままの生徒、リセットができた生徒などそれぞれの姿があるかと思えます。生徒一人ひとりの表情や様子、そして変わったところなどに注意を払うことが大切です。

やすらぎ金沢教室スタッフも、真夏の如くまだまだ繁茂するグリーンカーテンを横目に来室相談・電話相談・医療相談にあたっております。どうぞご利用ください。

7・8月相談状況

4月1日～8月31日（昨年度件数）



月	来所相談	出張相談	電話相談	合計	通室
4月～6月	119(105)	19(17)	57(70)	195(192)	12(1)
7月	31(35)	0(0)	18(16)	49(51)	6(11)
8月	9(15)	0(0)	14(13)	23(28)	0(3)
合計	159(155)	19(17)	89(99)	267(271)	18(15)

お知らせ

申し込み・問い合わせ「やすらぎ金沢教室」まで電話またはFAXをお願いします。

医療相談

9月21日(木) 柏谷先生
10月 5日(木) 岡田先生
10月12日(木) 柏谷先生

・時間 14:00～16:00
・相談は**予約が必要**です

アドバイザー

医師
岡田淳夫先生(かないわ病院院長)

臨床心理士
柏谷真由美先生(金沢医科大学病院)

◆8/23 第3回事例検討・情報交換会◆

スーパーバイザー原田克巳金沢大学准教授、高校教諭6名、他やすらぎ教室1名、他2名、やすらぎ金沢教室スタッフを含め計13名で行いました。

原田先生の講義「発達障害のある生徒への支援・指導」では、詳細な資料を基に発達障害の特性やその支援について、また後半には卒業後の社会につながる場所としての高等学校の役割や、就労支援についてのお話をいただきました。



その中から1つご紹介します。

「就労に向けて高校のうちにすべきことは？」では、

- ・ 本人の特性を知ってもらった上での採用となることが大切
- ・ 人に助けを求められる力をつける（発達障害においては特に大切）
- ・ 就労は手段と割り切るべき（労働者になる前に消費者になることが大事。ほどほど物欲がないと収入を得ることへの動機づけが得られない。趣味を持つことが大切）

〈以上資料より抜粋〉

との指摘がありました。特に3点目に関して、「就職することを義務や目的にすると、本人にとって分かりづらく、納得感が少ない。まずは充実した人生を送るための収入を得る手段として就労を位置づける」ということを強調されました。

事例検討・情報交換では2校から提示された事例の検討と卒業を見据えた支援について意見を交換しました。原田先生からの助言を含め参加者からも参考となる意見が多く出され有意義な会になりました。

※ 次回は、11月8日（水）午後開催予定です。

7・8月体験活動より



体験活動「ステンシル」



調理実習「テラックスそうめん」



野菜の収穫

9月体験活動

9/12 「テコーパージュ」作り

講師 松原由美江さん(生涯学習インストラクターの会)